

第4-10表 雇用調整速度

Table 4-10: Employment adjustment speed

(製造業/Manufacturing)

国 Country	年 Year	日本 ¹⁾ JPN			アメリカ ¹⁾ USA	日本 ²⁾ JPN		
		1990～ 1994	1995～ 1999	2000～ 2004	2000～ 2004	1990～ 1994	1995～ 1999	2000～ 2004
lnL(t-1)	$\beta 1$	0.8406 (17.12)*	0.7162 (25.55)*	0.6678 (13.24)*	0.5371 (13.56)*	0.9522 (12.66)*	0.8719 (20.28)*	0.4329 (5.88)*
lnY(t)	$\beta 2$	0.1148 (8.55)*	0.1481 (12.86)*	0.2763 (11.11)*	0.2532 (12.98)*	0.0016 (0.07)	0.0566 (3.41)*	0.2980 (8.21)*
CG(t)・lnL(t-1)	$\beta 3$	—	—	—	—	-0.6945 (-7.72)*	-0.5570 (-8.82)*	-0.9490 (-5.67)*
CG(t)・lnY(t)	$\beta 4$	—	—	—	—	0.4510 (7.79)*	0.3543 (8.63)*	0.5933 (5.59)*
雇用調整速度	$1-\beta 1$	0.1593	0.2837	0.3321	0.4628	0.0477	0.1280	0.5670
	$-\beta 3$					0.6945	0.5570	0.9490

(非製造業/Non-Manufacturing)

国 Country	年 Year	日本 ¹⁾ JPN			アメリカ ¹⁾ USA	日本 ²⁾ JPN		
		1990～ 1994	1995～ 1999	2000～ 2004	2000～ 2004	1990～ 1994	1995～ 1999	2000～ 2004
lnL(t-1)	$\beta 1$	0.5653 (13.64)*	0.6460 (20.48)*	0.5883 (13.37)*	0.6179 (11.12)*	0.6946 (11.76)*	0.7797 (16.63)*	0.6177 (10.82)*
lnY(t)	$\beta 2$	0.1798 (8.32)*	0.2125 (10.73)*	0.2492 (9.42)*	0.1539 (6.33)*	0.1013 (3.33)*	0.1256 (4.59)*	0.1959 (6.06)*
CG(t)・lnL(t-1)	$\beta 3$	—	—	—	—	-0.4021 (-6.31)*	-0.4786 (-7.03)*	-0.6547 (-7.25)*
CG(t)・lnY(t)	$\beta 4$	—	—	—	—	0.2518 (6.30)*	0.2968 (6.97)*	0.3964 (7.34)*
雇用調整速度	$1-\beta 1$	0.4346	0.3539	0.4116	0.3820	0.3053	0.2202	0.3822
	$-\beta 3$					0.4021	0.4786	0.6547

資料出所 内閣府(2006)「平成18年版経済財政白書」

(注) 1) 雇用者数, 売上高・営業収益で推計。

2) 雇用者数, 売上高・営業収益, 負比率で推計。

推計式

部分調整モデルをもとに, 企業の財務データを取り入れ, 以下の式を用いて推計。

$$\ln L(t) = \alpha + \beta 1 \cdot \ln L(t-1) + \beta 2 \cdot \ln Y(t) + \beta 3 \cdot CG(t) \cdot \ln L(t-1) + \beta 4 \cdot CG(t) \cdot \ln Y(t) + u(t)$$

L(t) : 当期の雇用者数

L(t-1) : 前期の雇用者数

Y(t) : 売上高・営業収益

CG(t) : 財務データ(負債比率: 有利子負債/総資産)

()はz値, *は1%水準で有意であることを示す。

使用データ

日本: 日経NEEDSから, 東証一部上場1,126社(製造業: 705社, 非製造業: 421社)のデータを抽出(単独決算)。

アメリカ: オシリスから, 1,439社(製造業635社, 非製造業804社)のデータを抽出(連結決算)。